



制定日 2015/07/14

改訂日 2023/05/17

安全データシート (SDS)

1. 製品および会社情報

製品名	: クリントールLS
製品の種類	: 粘着ゴムロール用クリーニング溶剤(クリーンダッシュロール専用)
会社名	: テクノロール株式会社
所在地	: 〒594-1144 大阪府和泉市テクノステージ3-4-5
担当部門	: ケミカル技術部
電話番号	: 0725(53)3933
FAX 番号	: 0725(53)3922
E-Mail	: info@technoroll.co.jp
管理No.	: No. MD-CTLS02

2. 危険有害性の要約

<GHS分類>

物理化学的性質	: 区分に該当しない
健康に対する有害性	: 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分2
環境に対する有害性	: 区分に該当しない

*記載のない項目は「区分に該当しない」、又は「分類できない」

<国/地域情報>

なし

<GHSラベル要素>

絵表示



注意喚起語

警告

危険有害性情報

強い眼刺激 (H319)

<注意書き>

安全対策

取扱い後は手をよく洗うこと。(P264)

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。(P280)

応急措置

眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。

次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。(P305+P351+P338)

眼の刺激が続く場合 : 医師の診察/手当てを受けること。(P337+P313)

<GHSラベルに該当しない他の危険有害性>

本製品は消防法上の非危険物であるが、組成変化(水分減少)により引火性を生じる可能性がある

3. 組成および成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物

化学名又は一般名	化学式	CAS No.	官報公示整理番号		濃度又は濃度範囲
			化審法	安衛法	
アルコール類	-	-	-	-	40 ~ 50 %
1-(2-オキシ-2-メチル エキシ)-2-プロパノール	C ₇ H ₁₆ O ₃	13429-07-7 34590-94-8	(2)-426	既存物質	5 ~ 15 %
水	H ₂ O	7732-18-5	-	-	40 ~ 50 %

4. 応急措置

- 吸入した場合 : 直ちに空気の新鮮な場所に移し、呼吸がしやすい姿勢で休息させること。呼吸が止まっている場合は衣類を緩め呼吸気道を確保した上で人工呼吸を行う。体を毛布などでおおい、保温して安静を保つ。気分が悪いときは、医師に連絡すること。
- 皮膚に付着した場合 : 汚染された衣類、靴等を速やかに脱ぎ捨てる。必要であれば切断する。製品に触れた部分を大量の水及び微温湯を流しながら洗浄する。石鹸を使ってよく落とす。外観に変化がみられたり、痛みが続く場合は医師の診断、手当てを受けること。
- 眼に入った場合 : 清浄な水で15分間目を洗浄した後に、直ちに眼科医の手当てを受けること。洗顔の際、まぶたを良く開いて、眼球、まぶたのすみずみまで水がよく行き渡るように洗浄する。
- 飲み込んだ場合 : 直ちに医師に連絡すること。口をすすぐこと。被災者に意識がない場合は、口から何も与えてはいけない。無理に吐かせないこと。
- 医師に対する特別注意事項 : 直ちに医師の診察を受け、製品容器のラベルに記載されている注意事項又は、SDSを示す。
- 応急処置をする者の保護 : 救助者はゴム手袋と密閉ゴーグルなどの保護具を着用する。汚染された衣類や保護具を取り除く。救助者が有害物に触れないよう手袋をしようするなど注意する。

5. 火災時の措置

- 消火剤 : 粉末消火薬剤、耐アルコール性泡消火薬剤、二酸化炭素、砂
- 使ってはならない消火剤 : 冷却の目的で霧状水を用いてもよいが、消火に棒状水を用いてはならない。
- 消火方法 : 消火作業は風上から行う。火災発生場所の周辺に関係者以外の立ち入りを禁止する。消火のための放水などにより、環境に影響を及ぼす物質が流出しないよう適切な措置を行う。周辺の設備などに散水して冷却する。
- 消火を行う者の保護 : 消火活動では耐熱手袋、ゴーグル型保護眼鏡、空気呼吸器を着用する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時の措置 : 屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。漏出した場所の周辺にロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。風上から作業し、風下の人を退避させる。作業の際には「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、ガスを吸入しないようにする。
- 環境に対する注意事項 : 流出した製品が河川などに排出され、環境への影響を起ささないように注意する。

- 除去方法 : 危険なくできるときは漏洩を止める。
 <少量の場合>ウエス等で拭き取り、密閉できる容器に回収する。
 <大量の場合>土砂で囲む等、排水溝等への流出防止措置を講じた後、出来るだけ液の回収に努める。
 <廃棄>回収した漏出物は廃棄上の注意に従い、廃棄する。
- 二次災害の防止策 : 付近の着火源となるものを速やかに除くとともに消火剤を準備する。
 火花を発生しない安全な用具を使用する。

7. 取扱および保管上の注意

取扱方法

技術的対策

- : 「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
 取扱いは換気のよい場所で行う。
 漏れ、あふれ、飛散しないようにし、みだりに蒸気を発生させない。
 周辺での高温物、スパーク、火気の使用を禁止する。
 静電気対策の為に、装置、機器等の接地を確実にを行う。
 工具は火花防止型のものを用いる。
 眼、皮膚、衣類に付けないこと。
 静電気放電に対する予防措置を講ずること。
 容器を転倒、落下させ、衝撃を加え、又は引きずる等の乱暴な取り扱いをしてはならない。

局所排気・全体排気

- : 「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の局所排気、全体排気を行う。

注意事項

- : みだりにミストなどが発生しないように取扱う。

安全取扱注意事項

- : 本製品は消防法上の非危険物であるが、組成変化(水分減少)により引火性を生じるので水分濃度の管理を行う。

接触回避

- : 特になし

衛生対策

- : 作業後、手をよく洗い、うがいをしてから飲食等をする。

保管

技術的対策

- : 日光から遮断すること。
 換気のよい場所で容器を密閉し保管すること。
 火気注意。

安全な保管条件:

- : 危険物第1類(酸化性固体: 過酸化物、賞賛塩類等)及び危険物第6類(酸化性液体: 過酸化水素、硝酸等)との接触並びに同一場所での保管を避ける。

安全な容器包装材料

- : ステンレス容器又は遮光されたポリエチレン容器を使用する。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度

- : 知見なし

許容濃度

- : 日本産業衛生学会(2005年版) 未設定
 ACGIH(2005年版) TLV-TWA 100 ppm (skin, 1-(2-メキシ-2-メチルエトキシ)-2-プロパノール)
 LV-STEL 150 ppm (skin, 1-(2-メキシ-2-メチルエトキシ)-2-プロパノール)

設備対策

- : 近くに手洗い、洗眼などの設備を設ける。
 密閉された装置、機器または局所排気装置を使用する。
 取扱い場所には、全体換気設備を設ける。

保護具

呼吸器の保護具

- : 有機ガス用防毒マスク、送気式マスク、空気呼吸器

手の保護具

- : ゴーグル型保護眼鏡

眼の保護具

- : 耐溶剤性のゴム手袋(ニトリル、バイトン)

皮膚及び身体の保護具

- : ビニール製保護衣、ゴム製保護長靴

管理濃度

- : 知見なし

許容濃度

- : 日本産業衛生学会(2005年版) 未設定
 ACGIH(2005年版) TLV-TWA 100 ppm (skin, 1-(2-メキシ-2-メチルエトキシ)-2-プロパノール)
 LV-STEL 150 ppm (skin, 1-(2-メキシ-2-メチルエトキシ)-2-プロパノール)

設備対策 : 近くに手洗い、洗眼などの設備を設ける。
密閉された装置、機器または局所排気装置を使用する。
取扱い場所には、全体換気設備を設ける。

9. 物理的および化学的性質

形状 : 液体
色 : 無色透明
臭い : 微臭
pH : 6~7
沸点 (初留点) : 96℃
沸騰範囲 : 96~約190℃
引火点 : なし (クリーブランド開放式)
発火点 : データなし
蒸発速度 : データなし
燃焼性 : データなし
蒸気圧 : データなし
爆発限界 : 情報なし
比重 (相対密度) : 0.980~0.985 (25℃)
溶解度 (水) : データなし
n-オクタール/水分配係数 : データなし
分解温度 : データなし
粘度 (粘性率) : データなし

10. 安定性および反応性

反応性 : 知見なし
化学的安定性 : 保管の項目記載の保管条件で安定。
危険有害反応可能性 : 強酸、強アルカリと反応するおそれがある。
有機酸を含むため、酸化性物質と接触すると、発火、爆発の危険性がある。
避けるべき条件 : 直射日光、炎、高温体との接触を避ける。
混触危険物質 : 危険物第1類(酸化性固体:過酸化物、賞賛塩類等)及び
危険物第6類(酸化性液体:過酸化水素、硝酸等)
危険有害な分解生成物 : 一酸化炭素、二酸化炭素、炭化水素ガスなど(燃焼時)

11. 有害性情報

眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 : 区分2の成分合計が66%であり、濃度限界(10%)以上のため、区分2に該当。

12. 環境影響情報

混合物としての有害性情報はなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物 : 廃棄物処理法を遵守し都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託する。処分作業は危険物の取扱い及び保管上の注意事項に留意して行う。
汚染容器及び包装 : 使用済み包装容器は内容物を完全に除去した後、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託する。

14. 輸送上の注意

国際規制

- 海上輸送 : IMDG の規則に従う。
- 航空輸送 : IATA の規則に従う。
- 国連番号 : 非該当
- 品名 : —
- 容器等級 : —

国内規制

- 陸上輸送 : 法の基準に従い積載・輸送する。
- 海上輸送 : 法の基準に従い積載・輸送する。
- 航空輸送 : 法の基準に従い積載・輸送する。

15. 適用法令

- 消防法 : 非危険物
- 労働安全衛生法
 - 表示対象物質および通知対象物質 : 第57条に規定される表示および通知すべき有害物、1-(2-メトキシ-2-メチルエトキシ)-2-プロパノール
 - 有機則 : 非該当
- 毒物及び劇物取締法 : 非該当
- 化学物質排出把握管理促進法(PRTR 制度) : 非該当
- 海洋汚染防止法 : 施行令別表第1 有害液体物質(Z類)
- 水質汚濁防止法 : 施行令第3条 水素イオン濃度等の項目
- 外国為替及び外国貿易法 : 輸出貿易管理令別表第1の16項に該当するので、経済産業省のガイドラインの参照や事前相談が望ましい

16. その他情報

- 注釈 : この製品データは一般的な情報および経験に基づき得られたものですが、本製品のもつ特性に関する品質保証を意味するものではありません。危険、有害性の評価は必ずしも充分ではないので、取扱いには充分注意して下さい。また、記載事項は当製品についての通常取扱いを対象としたものであり、それ以外についてはご使用者の責任において安全対策を実施の上、お取り扱い願います。本 SDS は JIS Z 7252 / 7253 : 2019 に準拠して作成しています。